

# 令和7年度 学校評価における「生徒・保護者共通アンケート調査」集計結果

## ー全県立高校(全日制課程)における普通科が主な学校と専門学科が主な学校の比較ー

高校教育課

### 1 調査対象

○全県立高校(全日制課程) 66校(本校・分校・キャンパス校別) 普通科39校、専門学科27校

- (1)生徒
- (2)保護者

### 2 調査期間 令和7年4月から令和8年3月

### 3 調査内容

(1)学校としてスクールポリシーに基づいた教育課程が編成・実施されている	(教育課程)
(2)学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている	(学習指導)
(3)挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている	(生徒指導)
(4)進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている	(進路指導)
(5)教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができています	(教育相談)
(6)部活動は活発に行われている	(部活動)
(7)生徒会活動は活発に行われている	(生徒会活動)
(8)有意義な学校行事がある	(学校行事)
(9)地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる	(特色ある学校づくり)
(10)災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている	(防災教育)
(11)学校便りなどによって、学校の情報は適切に伝えられている	(開かれた学校づくり)
(12)校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている	(施設設備)
(13)学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる	(いじめ問題)
(14)学校生活は充実している	(総合満足度)

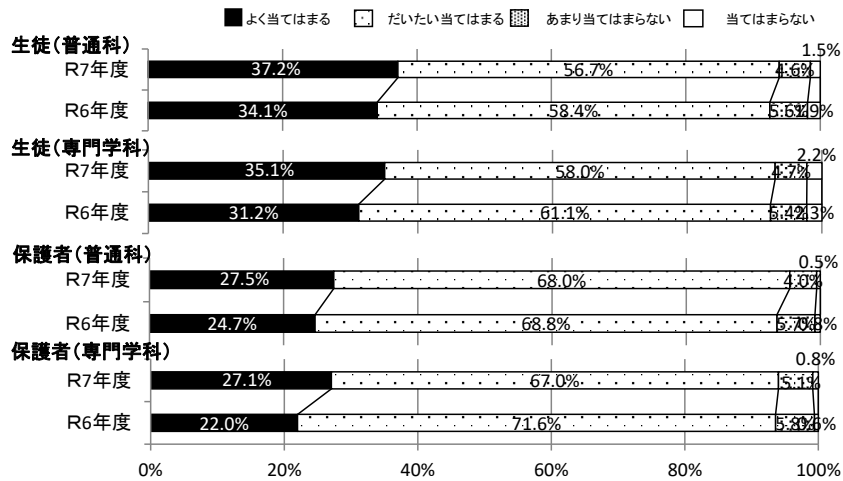
### 4 調査方法 質問紙法またはWEB回答

### 5 調査結果

- 生徒について、普通科が主な学校と専門学科が主な学校を比べて「よく当てはまる」、「だいたい当てはまる」と回答した割合の合計(以下「肯定的評価」という。)で、普通科の方が高いのは、14項目中6項目で差が大きい順に「(6)部活動」、「(8)学校行事」、「(14)総合満足度」、「(13)いじめ問題」、「(1)教育課程」、「(5)教育相談」である。一方、専門学科の方が高いのは14項目中7項目で、差が大きい順に「(9)特色ある学校づくり」、「(12)施設設備」、「(3)生徒指導」、「(2)学習指導」、「(4)進路指導」、「(7)生徒会活動」、「(10)防災教育」と続く。「(11)開かれた学校づくり」については、同じ割合であった。
- 保護者について、普通科が主な学校と専門学科が主な学校を比べて、肯定的評価が普通科の方が高いのは、14項目中9項目で、差が大きい順に「(6)部活動」、「(10)防災教育」、「(13)いじめ問題」、「(11)開かれた学校づくり」、「(1)教育課程」、「(14)総合満足度」、「(5)教育相談」、「(7)生徒会活動」、「(8)学校行事」である。一方、専門学科の方が高いのは14項目中4項目で、差が大きい順に「(12)施設設備」、「(2)学習指導」、「(4)進路指導」、「(9)特色ある学校づくり」と続く。「(3)生徒指導」については、同じ割合であった。
- 普通科の生徒について、14項目中すべての項目で肯定的評価が前年度より増加し、大きい順に「(2)学習指導」、「(9)特色ある学校づくり」、「(3)生徒指導」、「(13)いじめ問題」、「(1)教育課程」、「(4)進路指導」、「(14)総合満足度」、「(7)生徒会活動」、「(12)施設整備」、「(5)教育相談」、「(8)学校行事」、「(10)防災教育」、「(11)開かれた学校づくり」、「(6)部活動」と続く。
- 専門学科の生徒について、前年度より肯定評価が増加したのは項目は14項目中10項目であり、大きい順に「(13)いじめ問題」、「(5)教育相談」、「(6)部活動」、「(9)特色ある学校づくり」、「(10)防災教育」、「(14)総合満足度」、「(7)生徒会活動」、「(4)進路指導」、「(1)教育課程」、「(8)学校行事」である。
- 普通科の保護者について、14項目中すべての項目で肯定的評価が前年度より増加し、大きい順に「(10)防災教育」、「(13)いじめ問題」、「(1)教育課程」、「(2)学習指導」、「(14)総合満足度」、「(4)進路指導」、「(9)特色ある学校づくり」、「(3)生徒指導」、「(12)施設整備」、「(11)開かれた学校づくり」、「(6)部活動」、「(7)生徒会活動」、「(8)学校行事」、「(5)教育相談」である。
- 専門学科の保護者について、前年度より肯定的評価が増加した項目は14項目中13項目で、増加が大きい順に「(10)防災教育」、「(7)生徒会活動」、「(11)開かれた学校づくり」、「(13)いじめ問題」、「(6)部活動」、「(8)学校行事」、「(4)進路指導」、「(3)生徒指導」、「(9)特色ある学校づくり」、「(5)教育相談」、「(12)施設整備」、「(1)教育課程」、「(2)学習指導」である。

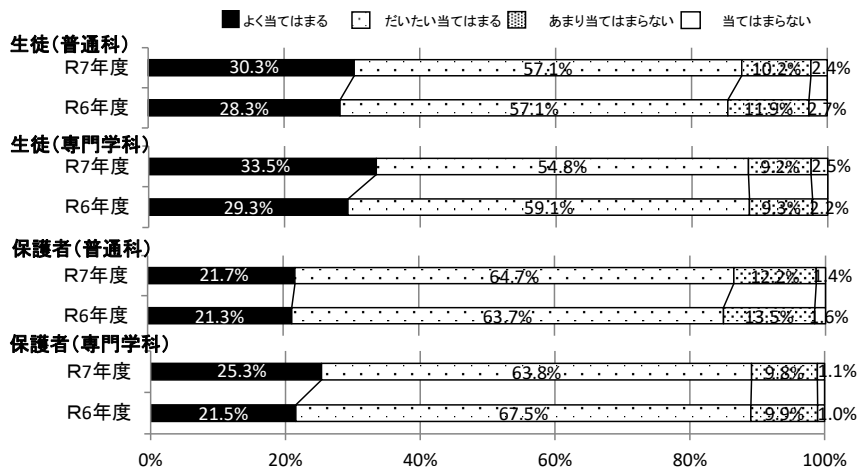
※ グラフ内の数値と文中の数値の一部は、集計処理の関係で一致しない場合がある。

(1) 学校としてスクールポリシーに基づいた教育課程が編成・実施されている(教育課程)



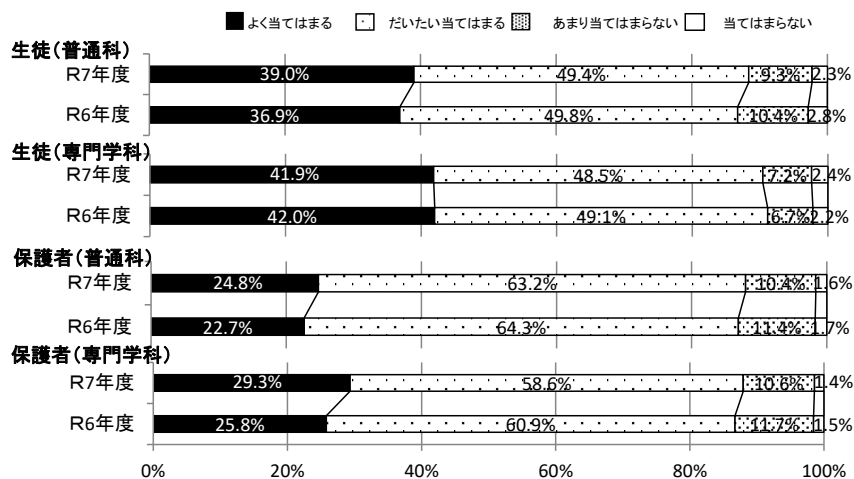
- 生徒について、肯定的評価は普通科(93.9%)が専門学科(93.1%)より0.8ポイント高い。
- 保護者について、肯定的評価は専門学科(95.4%)が普通科(94.0%)より1.4ポイント高い。
- 前年度と比べると、肯定的評価は、いずれも増加した。

(2) 学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている(学習指導)



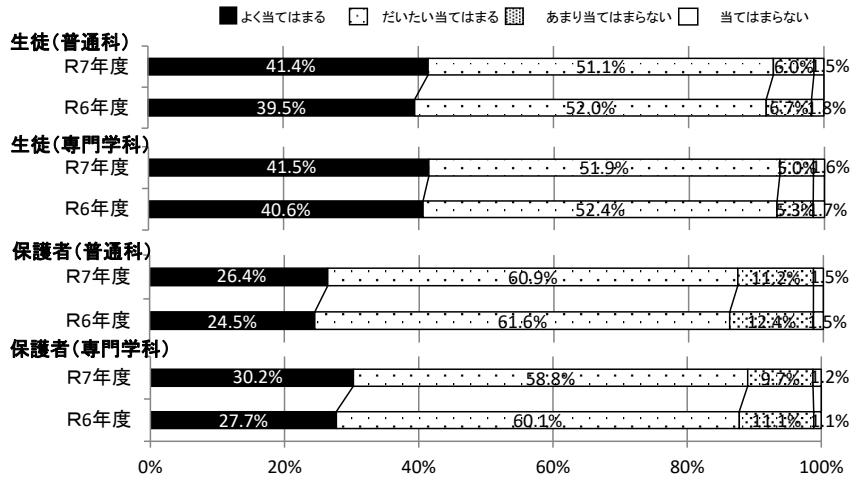
- 生徒について、肯定的評価は専門学科(88.3%)が普通科(87.4%)より0.9ポイント高い。
- 保護者について、肯定的評価は専門学科(89.2%)が普通科(86.5%)より2.7ポイント高い。
- 前年度と比べると、肯定的評価は専門学科生徒で減少し、他はいずれも増加した。

(3) 挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている(生徒指導)



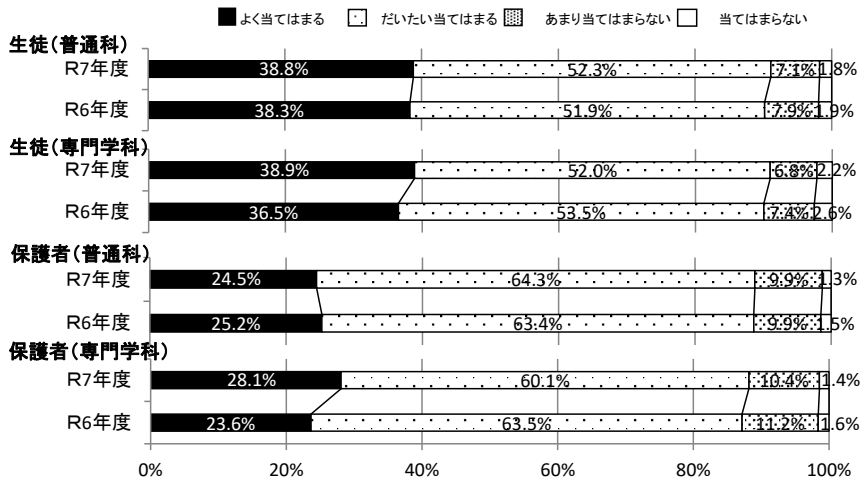
- 生徒について、肯定的評価は専門学科(90.4%)が普通科(88.4%)より2.0ポイント高い。
- 保護者について、肯定的評価は普通科(88.0%)、専門学科(88.0%)とも同じ割合であった。
- 前年度と比べると、肯定的評価は専門学科生徒で減少し、他はいずれも増加した。

(4) 進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている(進路指導)



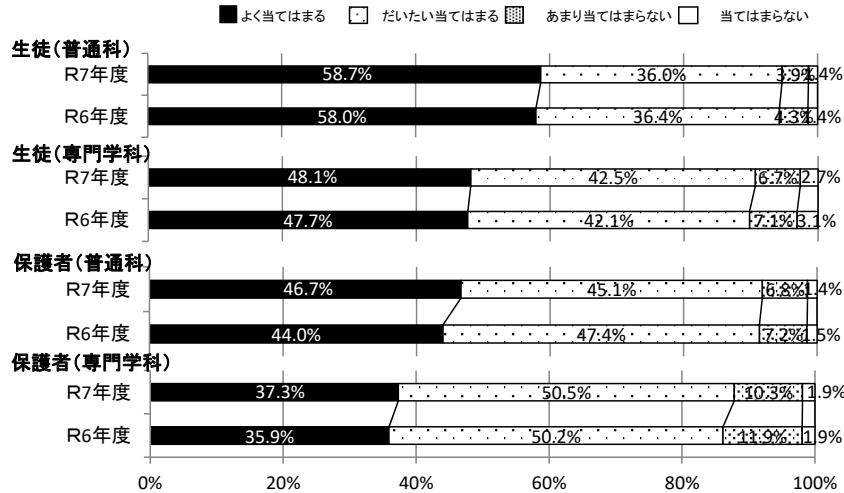
- 生徒について、肯定的評価は専門学科(93.4%)が普通科(92.5%)より0.9ポイント高い。
- 保護者について、肯定的評価は専門学科(89.0%)が普通科(87.3%)より1.7ポイント高い。
- 前年度と比べると、肯定的評価はいずれも増加した。

(5) 教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている(教育相談)



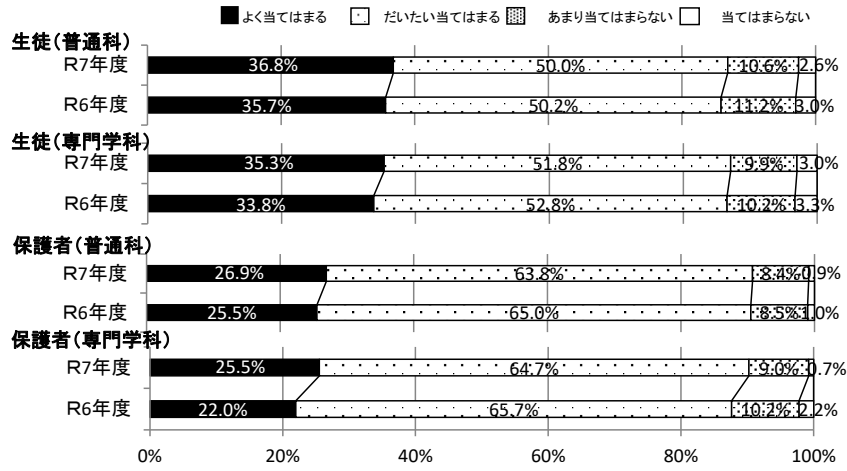
- 生徒について、肯定的評価は普通科(91.1%)が専門学科(90.9%)より0.2ポイント高い。
- 保護者について、肯定的評価は普通科(88.8%)が専門学科(88.2%)より0.6ポイント高い。
- 前年度と比べると、肯定的評価はいずれも増加した。

(6) 部活動は活発に行われている(部活動)



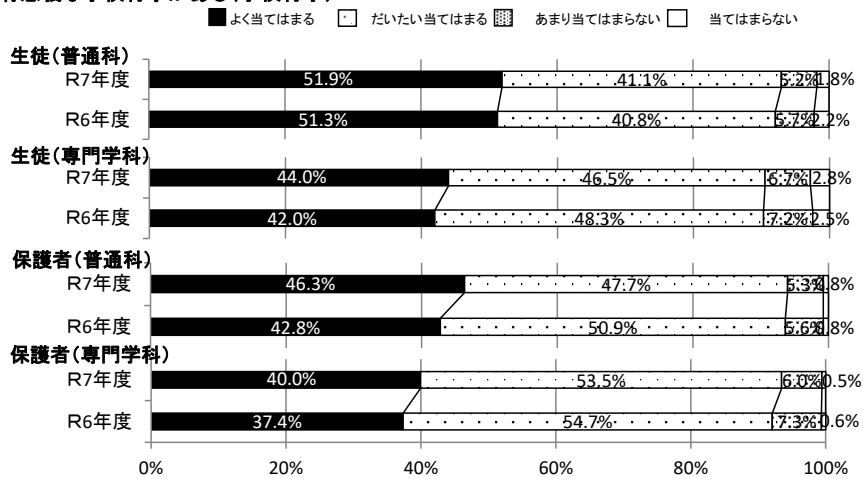
- 生徒について、肯定的評価は普通科(94.7%)が専門学科(90.6%)より4.1ポイント高い。
- 保護者について、肯定的評価は専門学科(91.8%)が普通科(87.9%)より3.9ポイント高い。
- 前年度と比べると、肯定的評価はいずれも増加した。

(7) 生徒会活動は活発に行われている(生徒会活動)



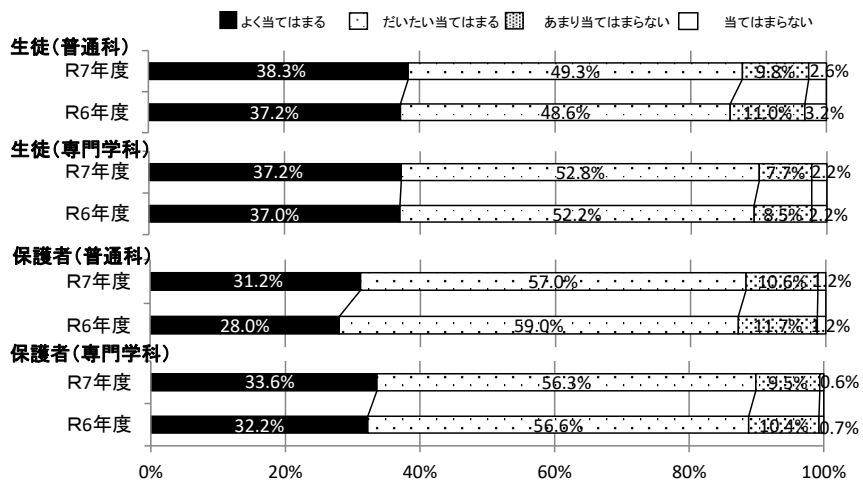
- 生徒について、肯定的評価は専門学科(87.1%)が普通科(86.8%)より0.2ポイント高い。
- 保護者について、肯定的評価は普通科(90.7%)が専門学科(90.2%)より0.5ポイント高い。
- 前年度と比べると、肯定的評価はいずれも増加した。

(8) 有意義な学校行事がある(学校行事)



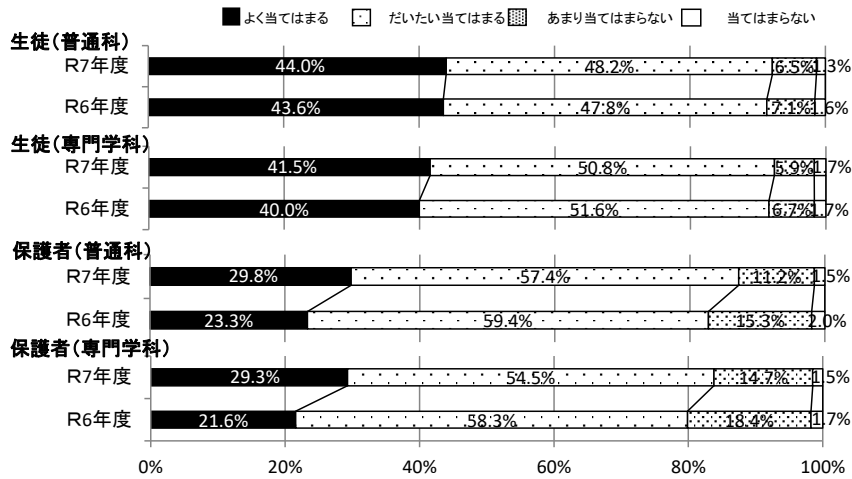
- 生徒について、肯定的評価は普通科(93.0%)が専門学科(90.5%)より2.5ポイント高い。
- 保護者について、肯定的評価は普通科(94.0%)が専門学科(93.5%)より0.5ポイント高い。
- 前年度と比べると、肯定的評価はいずれも増加した。

(9) 地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる(特色ある学校づくり)



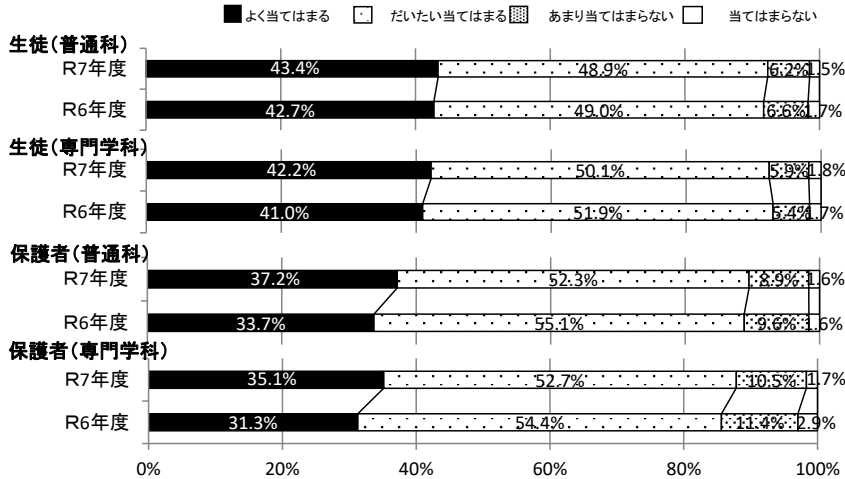
- 生徒について、肯定的評価は専門学科(90.0%)が普通科(87.6%)より2.4ポイント高い。
- 保護者について、肯定的評価は専門学科(89.9%)が普通科(88.2%)より1.7ポイント高い。
- 前年度と比べると、肯定的評価はいずれも増加した。

(10) 災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている(防災教育)



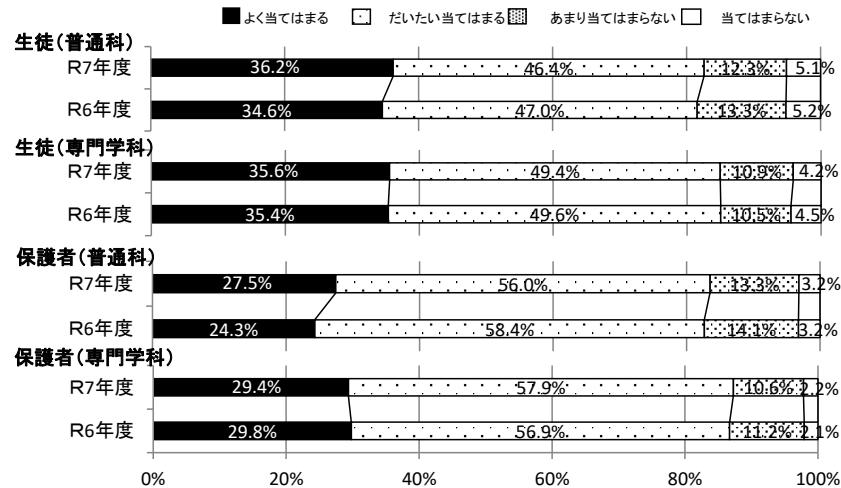
- 生徒について、肯定的評価は専門学科(92.4%)が普通科(92.2%)より0.2ポイント高い。
- 保護者について、肯定的評価は普通科(87.2%)が専門学科(83.8%)より3.4ポイント高い。
- 前年度と比べると、肯定的評価はいずれも増加した。

(11) 学校便利などによって、学校の情報は適切に伝えられている(開かれた学校づくり)



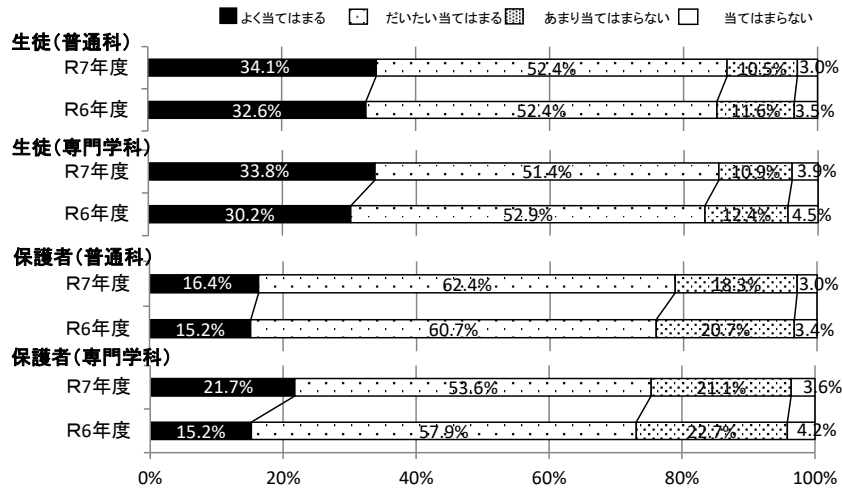
- 生徒について、肯定的評価は専門学科(92.3%)と普通科(92.3%)は同じ割合であった。
- 保護者について、肯定的評価は普通科(89.5%)が専門学科(87.8%)より1.7ポイント高い。
- 前年度と比べると、肯定的評価は専門学科生徒で減少し、他はいずれも増加した。

(12) 校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている(施設設備)



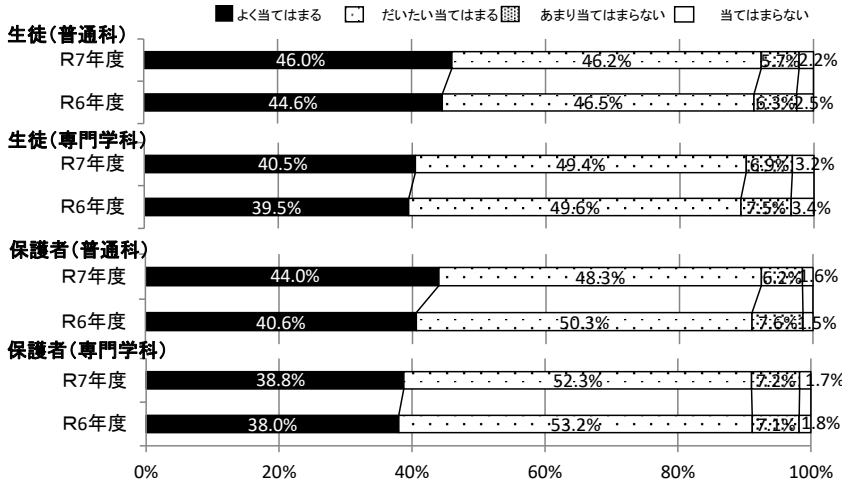
- 生徒について、肯定的評価は専門学科(84.9%)が普通科(82.6%)より2.3ポイント高い。
- 保護者について、肯定的評価は専門学科(87.3%)が普通科(83.5%)より3.7ポイント高い。
- 前年度と比べると、肯定的評価は専門学科生徒で減少し、他はいずれも増加した。

(13) いじめの早期発見に取り組んでいる(いじめ問題)



- 生徒について、肯定的評価は普通科(86.5%)が専門学科(85.2%)より1.3ポイント高い。
- 保護者について、肯定的評価は普通科(78.8%)が専門学科(75.3%)より3.4ポイント高い。
- 前年度と比べると、肯定的評価はいずれも増加した。

(14) 学校生活は充実している(総合満足度)



- 生徒について、肯定的評価は普通科(92.2%)が専門学科(89.9%)より2.3ポイント高い。
- 保護者について、肯定的評価は専門学科(92.3%)が普通科(91.1%)より1.2ポイント高い。
- 前年度と比べると、肯定的評価は専門学科保護者で減少し、他はいずれも増加した。